

# 機能保全計画書

## 神代漁港（第1種）

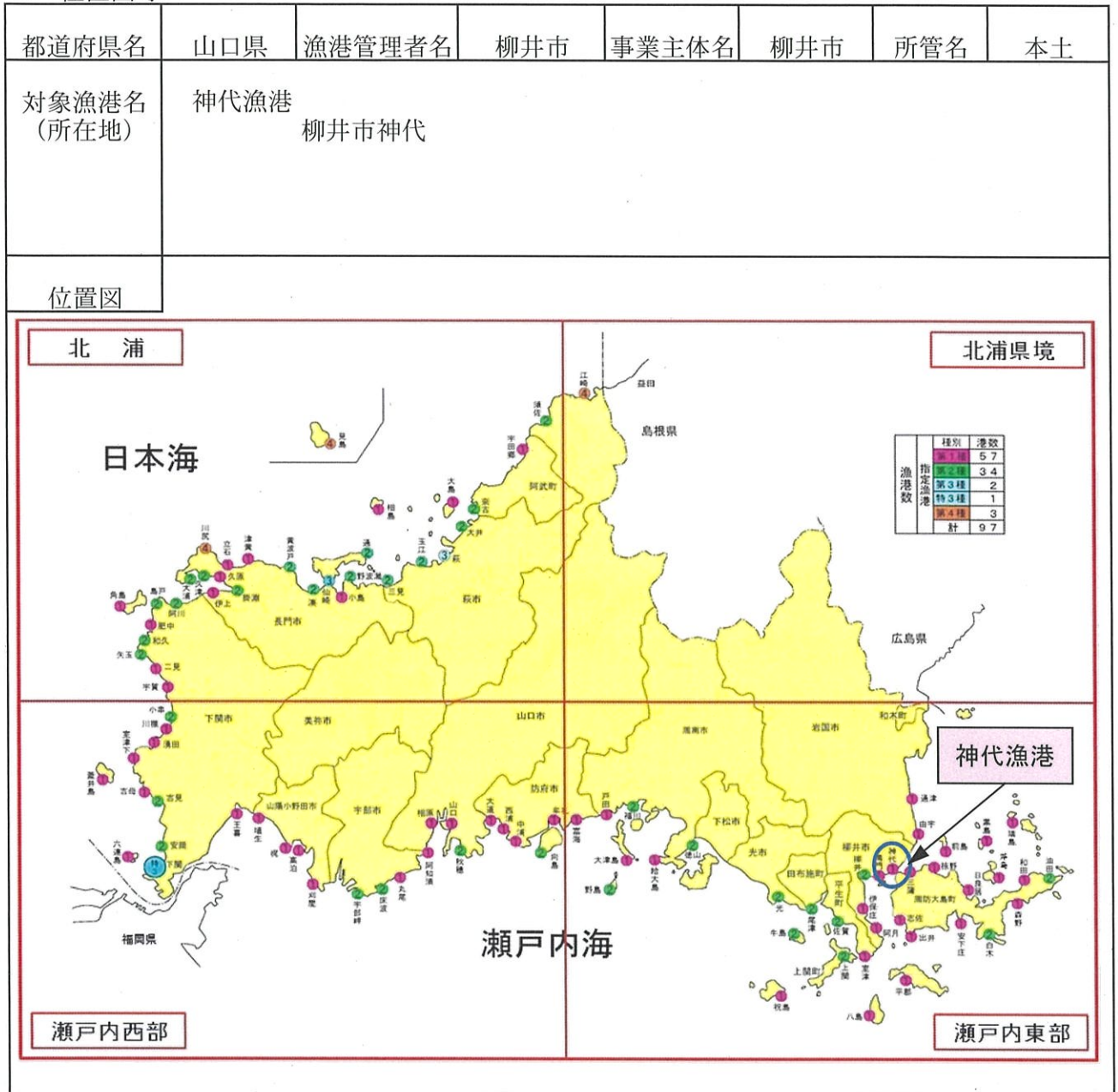
令和3年3月

漁港管理者：柳井市

# § 1. 漁港の概要

1 地区名 神代地区

2 位置図等



### 3 対象漁港

神代漁港（漁港番号3810130）

漁港種類	第 1 種	所管	本 土	漁港所在地	柳井市神代
地域指定	過疎地域、半島振興対策実施地域				
属地陸揚量	7 ト	属人陸揚量	7 ト	属地陸揚金額	3 百万円
登録漁船数	28 隻	利用漁船数	28 隻	利用遊漁船数	28 隻
主要な漁業種類	わかめ類、釣り				
主な魚種	わかめ類、あじ類、たい類、ぶり類、たこ類				
地区の特徴	<p>神代漁港は、山口県の瀬戸内海側東部に位置し、潮流の速い大島瀬戸を中心に生物の多様性で良好な漁場に恵まれている。近年はわかめの養殖が盛んで営まれている。</p> <p>当地域では漁場を生かしたイベントを行う一方で民芸品である金魚ちょうちんをモチーフにした祭りや伝統織物である柳井縞や染色の体験、火力発電所や浄水場、お菓子工場などの施設見学を行い、地域の活性化を図っている。</p>				
水産基盤の役割	<p>神代漁港は海域の特色を生かし、漁業が盛んであるが、新規就業者の確保・育成など漁業後継者の確保に努める必要がある。</p> <p>しかし既存の外郭施設や係留施設等には経年劣化による老朽化が見受けられ、機能低下が懸念されている。そのため、資源管理漁業を基調として、漁業施設や流通施設の整備による生産性の向上を図る必要がある。</p>				